

令和4年度 上下水道事業会計決算

第1回 深谷市上下水道事業運営審議会



1

経理（取引）区分

■収益的収支（損益取引）

- ・当年度の損益取引に基づく取引
収入：水道料金、下水道使用料など
支出：維持管理費、減価償却費など

■資本的収支（資本取引）

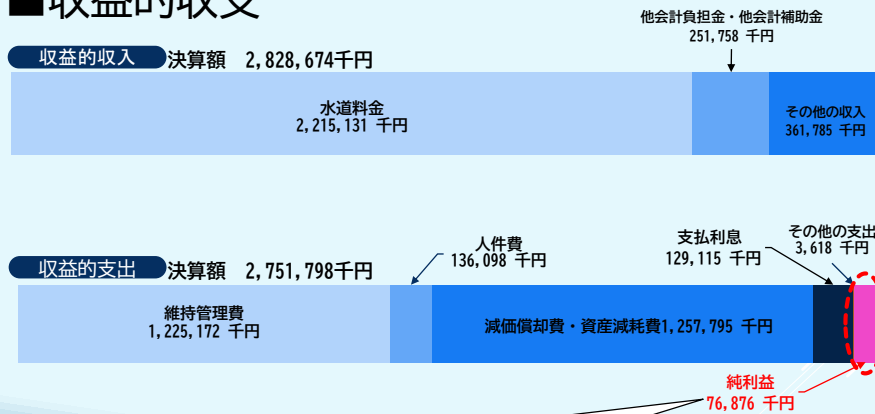
- ・投下資本の増減に関する取引
収入：企業債、補助金など
支出：建設改良費、企業債償還費など

2

令和4年度 水道事業会計決算

(税抜き)

■収益的収支



純利益 (黒字) を計上！！

3

水道事業会計 収益的収支

<決算のポイント>

- 当年度純利益が計上され、黒字が確保された。
- 収入については、料金収入がコロナ・物価高騰に対する生活支援策として、水道料金の基本料金の減免を実施したため見込額を下回った。なお、減免分は全額が一般会計から補てんされた。
12月から3月までの4ヶ月分を減免
- 支出については、経費の動力費（電気料金）が見込みより1.3倍超計上されるなど見込額を上回った。

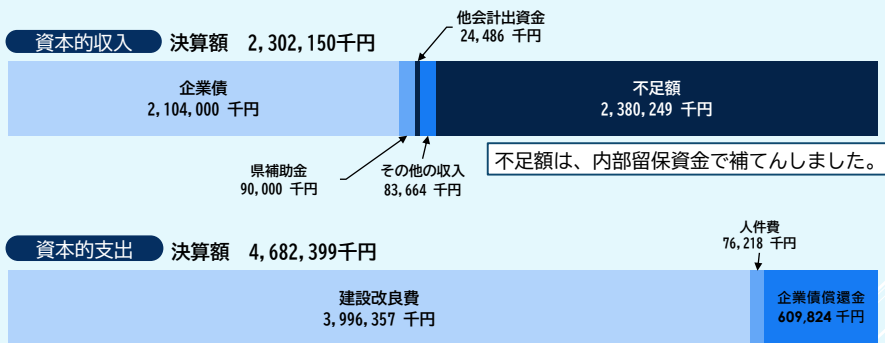
R3：約1.8億円→R4：約2.4億円

4

令和4年度 水道事業会計決算

(税込み)

■資本的収支



5

水道事業会計 資本的収支

<決算のポイント>

- 血沼浄水場の更新工事の関係で、収入の企業債や支出の建設改良費が例年に比べ大幅に増加した（例年は20億円規模）。
- 資本的収支不足額、内部留保資金残高は、ほぼ計画どおりの水準となった。

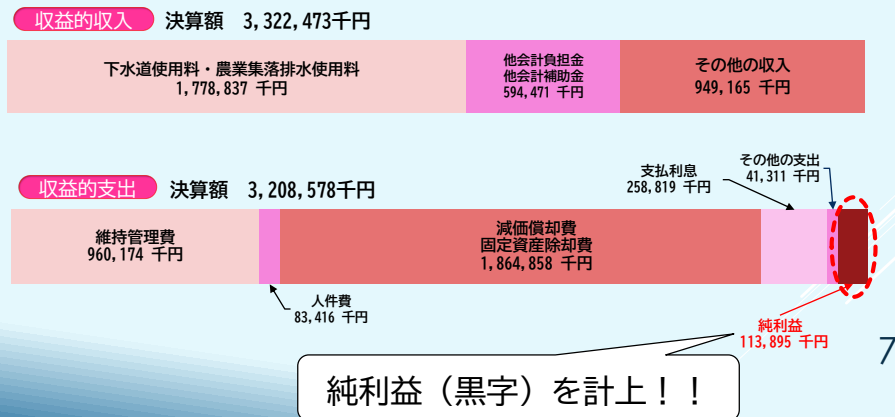
※なお、血沼浄水場の更新工事はすでに完了しており、令和5年度は旧管理棟などの解体工事等を着手している状況である。

6

令和4年度 下水道事業会計決算

(税抜き)

■収益的収支



下水道事業会計 収益的収支

<決算のポイント>

- 当年度純利益が計上され、黒字が確保された。
- 収入については、使用料体系の改正（農集の従量制の導入）等により、使用料収入が堅調に伸びているが、その分の他会計負担金が見込額を下回った。
- 支出については、経費の動力費（電気料金）が見込みより1.3倍超計上されるなど見込額を上回った。

R3：約17.3億円→R4：約17.8億円

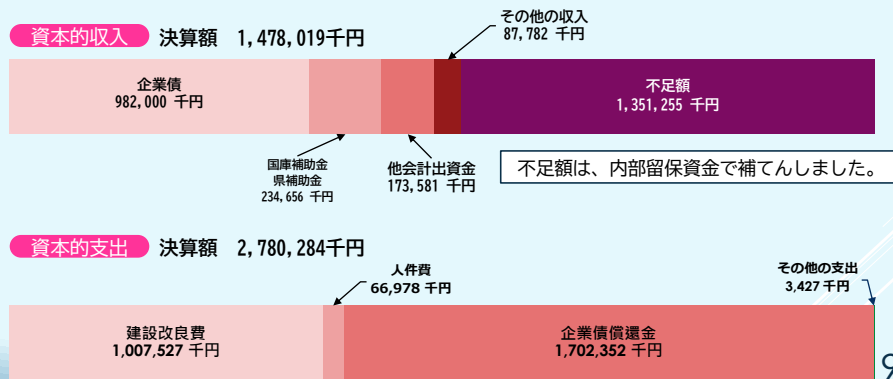
R3：約1.3億円→R4：約1.7億円

8

令和4年度 下水道事業会計決算

(税込み)

■資本的収支（資本取引）



下水道事業会計 資本的収支

<決算のポイント>

- 事業の繰越（半導体不足による資材調達の遅れ等）により、収支ともに見込を下回った。
- 内部留保資金残高は計画に比べてやや下回っている。